



新毎日新聞

1月16日(水)
2019年(平成31年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社

号外

退引の勢稀



大相撲初場所2日目、土俵入りをする稀勢の里。東京・両国国技館で14日、丸山博撮影

優勝2回 けがに勝てず

横綱12場所目 初日から3連敗

大相撲の横綱・稀勢の里(32) 〓 本名・萩原寛、田子ノ浦部屋 〓 が現役を引退することが16日、決まった。初場所(東京・両国国技館)で再起を目指したが、13日の初日は昨年名古屋場所優勝の小結・御嶽海に完敗。2日目は逸ノ城、15日は栃煌山に敗れ、力士人生の幕引きを決意した。

稀勢の里は新横綱優勝を果たした2017年3月の春場所です。左大胸筋などを痛めた。このけがが完治せず、翌夏場所から8場所連続で休場。9場所ぶりに皆動した昨年9月の秋場所は10勝を挙げたが、同年11月の九州場所は横綱として87年ぶりに初日から4連敗(不戦敗を除く)して5日目から休場。場所後、横綱審議委員会から、奮起を促す「激励」を史上初めて決議されていた。

横綱在位12場所です。勝ち星は36、皆勤は2場所。いずれも年6場所制が定着した1958年以降の横綱で最少だった。通算成績は800勝495敗97休。幕内優勝2回。